

7.20参院選



7.22 新百合ヶ丘駅前



笠ひろふみ

りゅう
元文部科学副大臣

衆議院議員 党国会対策委員長

神奈川では牧山ひろえ氏が4選果たす！ 参議院でも与野党逆転。物価高対策などで成果を上げるために国会対応の先頭に立つ！

7月20日に行われた参議院選挙では、多くの皆さまにご支援をいただき、神奈川県選挙区では牧山ひろえ候補が激戦の中、トップで4期目の当選を果たすことができました。しかしながら、立憲民主党は現状維持の22議席に留まり、比例代表での得票数は、国民民主党、参政党に次ぐ野党3番目という厳しい結果に終わりました。石破政権や自民党に対する批判が高まる中、野党第1党として、受け皿になれなかったことを深刻に受け止めなければなりません。特に若年層や無党派層の支持が新興勢力に集まった今回の結果をしっかりと分析、総括した上で、党の改革を進めていく必要があります。

今回の選挙で自民、公明両党が大敗し、参議院でも与野党の勢力が逆転しました。石破総理は続投する方針を表明しましたが、自民党内では地方組織も含めて退陣を求める声が強まっており、辞任に追い込まれる可能性もあります。

衆参両院で少数与党となり、政局が流動化する中で、私たち野党の責任も極めて重大です。参院選では物価高対策が最大の争点となりました。与野党逆転の成果を出すためにも、野党が連携して、ガソリン暫定税率の廃止を実現しなければなりません。消費税についても全ての野党が減税や廃止を公約として訴えましました。少なくとも食料品の消費税率0%を実現できるように合意形成を目指してまいります。

衆参両院で少数与党になったことで、野党がまとまって対応すれば大きな力を発揮できることになりました。政府に対するチェック機能、議員立法などによる政策の実現に向けて、引き続き、熟議と公開を基本方針としながら、国会対応の先頭に立つて頑張ってまいります。



激闘 7.20参院選

**猛暑の中17日間、
笠は国対委員長として
全国の候補者の応援に走る!!**

7月3日
参院選公示



牧山ひろえ候補の
出陣式からスタート



埼玉・くまがい裕人候補の
出陣式



新潟・打越さくら候補



佐賀・富永あけみ候補



長野・羽田次郎候補



福島・石原洋三郎候補



応援中もチョコモナカ
ジャンボで一息

**北海道から鹿児島まで17都道府県で応援
総移動距離は1万3300キロに及ぶ**



北海道・勝部けんじ候補



地元で牧山候補と街宣活動



7.19最終日は鹿児島で
おつじともみ候補を応援



東京・塩村あやか候補



青森・福士ますみ候補



| 候補者(党) | 総得票数 | 得票率 | 9区(多摩・麻生) 得票率 |
|-------------|---------|------|---------------|
| 当 牧山ひろえ(立憲) | 731,605 | 16.1 | 38,411 18.2 |
| 当 籠島彰宏(国民) | 731,342 | 16.1 | 36,537 17.3 |
| 当 脇雅昭(自民) | 722,917 | 15.9 | 29,510 14.0 |
| 当 初鹿野裕樹(参政) | 577,085 | 12.7 | 25,108 11.9 |
| 佐々木さやか(公明) | 571,796 | 12.6 | 21,179 10.1 |
| 浅賀由香(共産) | 285,221 | 6.3 | 15,331 7.3 |
| 三好諒(れいわ) | 251,192 | 5.5 | 10,559 5.0 |
| 千葉修平(維新) | 240,775 | 5.3 | 12,601 6.0 |

参院選後、国対委員長として早速に始動

8月1日に臨時国会を召集することで合意
ガソリン暫定税率の廃止法案の審議を求める



自民党の坂本国会対策委員長と会話

会話後の記者会見



7月22日 党執行役員会、常任幹事会で
参院選の総括を行う方針を確認

